

デザイン技術

単位数	学年・クラス	使用教科書（出版社）	指導者
2単位	3年デザインコース	デザイン技術（海文堂出版）	デザインコース教員

教科・科目の目標

デザイン技術に関する基礎的な知識と技術を習得させ実際に創造し応用する能力と態度を育てる。

評価規準	関心・意欲・態度	思考・判断	技能・表現	知識・理解
評価規準	デザイン技術に関する基礎的な技術について関心をもち、その技術の向上を目指して意欲的に取り組み、様々な場面で実際に活用しようとする創造的、実践的な態度を身に付けている。	デザイン技術に関する諸問題の適切な解決を目指して広い視野から自らの思考を深め、基礎的な知識と技術を活用して適切に判断し創意工夫をする能力を身に付けている。	デザイン技術の各分野に関する基礎的な技術を身につけ常に新しい技術や技能に関心をもち、その成果をよりの確な表現や高度な表現技術をとおして実現する。	デザイン技術に関する基礎的な知識を身につけ現代社会におけるデザインの意義や役割を理解し、その必要性を理解している。
評価方法	発問に対する応答 出席状況・学習態度 ノート・提出課題 定期的なプリント 自己評価表	発問に対する応答 授業中の演習課題 ノート 定期的なプリント 定期試験	学習状況 課題作品 定期的なプリント 定期試験	発問に対する応答 演習課題 ノート・提出作品 定期的なプリント 定期試験

到達目標に向けての具体的な取組 【評価規準を念頭に置いた指導上の留意点】	これから学ぶ専門科目や実習等で活用ができる基礎的・基本的な知識や表現技法を修得させる。 課題解決的な演習課題を多く取り入れ、実践的な力を育成する。 放課後の補習により提出期日を厳守する、社会通念上の常識を見つける
---	--

月	単元名	単元の目標	単元ごとの評価規準		評価観点
4・7	環境構成デザイン 都市の環境	視覚伝達の要素について理解する。 簡単な構成演習から応用ができるようにする。 総合的なスペースデザインとして模型を演習制作をする。	関心・意欲・態度	スペースデザインに関する基礎的な技術について関心をもち、その技術を意欲的に活用して、スペースデザインのさまざまな分野に関する知識を深めながら、実際に活用しようとする創造的、実践的な態度を身に付けている。	
			思考・判断	スペースデザインの基礎的な技法や技術に関する諸問題の適切な解決を知識と技術を活用して適切に判断し、創意工夫をする能力を身に付けている。	
			技能・表現	スペースデザインの各分野に関する基礎的な技術を身につけ、常に新しい技術や技法に関心をもちながらその成果をよりの確な表現、高度な表現をとおして実現する。	
			知識・理解	スペースデザインに関する基礎的な知識を身につけ現代社会におけるスペースデザインの意義や役割を理解し、その必要性を理解している。	
9・1	インテリアデザイン	インテリアデザインの概要について理解する。 動線を理解しインテリアをデザインする。 設計図に基づきインテリア模型を作る。	関心・意欲・態度	インテリアデザインに導入されているコンピュータを活用した技術に関心をもち、それを生かした創造活動に主体的、意欲的に取り組もうとする実践的な態度を身に付けている	
			思考・判断	社会生活におけるインテリアデザインの意義を考え、用途や機能、効果などを総合的に考える能力を身に付けている。	
			技能・表現	コンピュータによる3DCGなどによる表現活動に必要な技術・技能やハードウェアとの関わりの概要を知り、制作意図に応じた豊かな表現方法を考える。	
			知識・理解	インテリアデザインにおける模型制作を通してバーチャルの世界を現実のものとして捉える必要性を理解している。	